

合格体験記

北海道大学 総合入試理系 化学重点選抜群 ○○○○○

今回、合格体験記を書かせていただくこととなり、嬉しく思っています。少しでも皆さんの勉強方法の参考になれば幸いです。

具体的な勉強法の前に、特に伝えたいことを。

1. 模試は自分の実力を分析する絶好の機会なので、積極的に受験すること。

弱点はもちろんのこと、志望校合格ラインまでの差もほぼ正確にわかります。また、模試で良い成績を取っておくと予備校の学費が安くなったりすることもあります。

2. A判定でも絶対に油断してはいけない。

A判定でも不合格になる人はいます。ただ、A判定を取っておくことで試験当日までの心の余裕ができるので、「模試はA判定で安定→しっかりと最後の詰め」の流れに持って行ければ安全かもしれません。

3. センター試験の問題には難問・奇問がある場合が多いので要注意。

例えば今回の国語では「フエーヤー？チョッ！」「スピンスピン」など受験生が動揺するような問題がありました。いつこのような問題が出てもおかしくないなので、動じないようにしましょう。

僕の場合は模試で弱点が把握できたおかげでその部分を重点的に勉強することができました。また、北大よりも数ランク上の東工大でB～A判定を取ることができていたことも、試験当日に「合格できる力は十分あるのだから大丈夫だ」と心に余裕を持って臨めた要因となりました。

以下、2次試験で受験した各教科について、個人的にポイントだと思っているところを記載します。

【数学】とにかく差がつきやすい教科なので、しっかり鍛えましょう。1・2年のうちに地力上げに徹しておくとお楽です。I・A、II・Bはセンターで使うので、**速く正確に解く力が必要**。制限時間を短くして過去問を解くなどの方法があります。III・Cは2次試験で多く出題されるので、記述問題に慣れましょう。

【化学】意外と計算が面倒になりがちなので、ケアレスミスに注意。覚える事項が比較的多いので、マスターするのに時間がかかるかもしれません。また、本番は時間配分に注意しましょう。

【物理】力学では物体にかかる力を正確に書き込めるようになるだけでかなり楽になります。北大の問題は基礎事項を完全にマスターできている必要があるので、教科書を中心に繰り返し勉強しましょう。

【英語】問題文を速く読めるようになれば余裕ができます。毎日意識して英語の文章を読み続け、大体の意味を即座に理解できるようになりましょう。英作文の対策も忘れずに。

最後になりますが、皆さんが志望校に無事合格できることを祈っています。

	1年	2年	3年
進路志望の推移	北大～東北大	北大	北大
部活・生徒会・学級活動など	化学部	化学部部长	化学部(春で引退)
是非一読を勧めたい書物	『博士の愛した数式』、『化学物質はなぜ嫌われるのか』、『医薬品クライシス』 その他気分転換に読める本		
推薦したい参考書や問題集など	基本的に学校で使うもの/斡旋されたもので十分。その他、数学はチャート式 や Focus Gold、物理/化学は重要問題集など。		